

茨城県国際理解教育推進協議会

会長 川俣 勝慶 殿

ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 つくば市立筑波小学校

担当教諭名 櫻井 典子

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

記

実施日時	平成22年11月4日(金) 10:40 ~12:00
対象学年と人数	108名
派遣講師名と出身国	ソル ユンギョン(韓国出身) シャ エムディ フォエズ(バングラディシュ出身) パヤゾウァ ジュリディズカン(キルギス出身) 矢島 れい子(コーディネーター)
活動の内容	3名の講師の方々に、各学年・ブロックに分かれていただき、交流会を実施した。第1部では、講師の方の国の歌やゲーム、踊りなどを一緒に行った。第2部では、児童が中心となり、日本の遊びを紹介した後、一緒に活動した。 1年生～4年生(ユンさん) ゲームと踊り、「よさこいソーラン」の発表 5年生(パヤゾウァさん) キルギスの遊び、日本の遊びの紹介 6年生(フォエズさん) 歌やゲーム、日本の伝統的な遊びの紹介
生徒・保護者等参加者の感想	(1年生～4年生の感想) ・韓国の食べ物やあいさつのしかたがよくわかっておもしろかった。 ・韓国の歌やゲームを一緒にやったのが楽しかった。 ・韓国の民族衣装がとてもきれいだった。韓国が日本の近くで、韓国料理を日本人がたくさん食べていることがわかった。 ・よさこいソーランの踊りをユン先生に見てもらってよかった。日本語がとても上手なのでびっくりした。 (5年生の感想) ・キルギスのお人形がとてもかわいいと思った。小石を使った子どもの遊びがおもしろかった。 ・キルギスのフォカッチャがおいしかった。冬の気温が日本と比べてかなり低く、寒いことを初めて知った。 (6年生の感想) ・バングラディシュの食べ物は、とても辛くて右手を上手に使って食べることがわかった。また、パーティーに着ていく服がとてもかわいかった。 ・バングラディシュの遊びをみんなでやったのが、楽しかった。赤と緑色をした国旗の由来がよくわかった。日本の国旗とデザインが似ていると思った。 ・昔の日本で使われていた「人力車」が使われていることにびっくりした。
先生の感想	・今年度も、学年に分かれて交流会ができたので、時間がとれてよかった。 ・プロジェクターを使って国の紹介ができたので、とても分かりやすかった。 ・1年生～4年生の交流で、「よさこいソーラン」日本の伝統的な踊りを紹介できてよかった。 ・5年生では、キルギスというあまり知られていない国の方と交流できてよかった。帰国してしまうことを知り、最後の日本の思い出になったと思う。 ・6年生の交流会では、フォエズさんの国の紹介が流暢な日本語でわかりやすく行われた。お互いに言葉や文化の違いに触れることができてよかった。 ・コーディネーターの方が十分に打ち合わせをしてくれたので、準備などスムーズに行うことができた。

